



2014-2015 年度

地区補助金事業報告

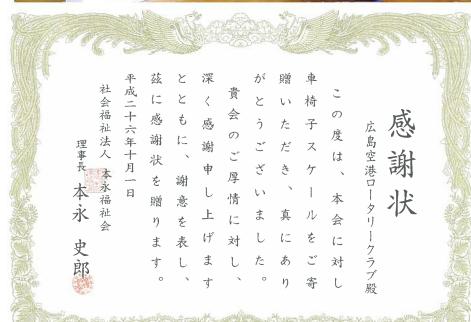
特別養護老人ホーム 御園寮に車椅子用体重計 2 台を寄贈する。

プロジェクトの概要

当クラブの会員が特別養護老人ホーム御園寮を慰問した際、職員からホームの実情を知る機会を得た。入所者 84 名の栄養状態など健康管理において、体重の推移を定期的にチェックしておくことは重要であるが、当ホームには車椅子用体重計が 1 台しか設備されておらず、3 棟に分かれている当ホームの現状では、体重測定にあたって、職員への負担も大きく、入所者に対してスムーズな測定ができないという状況である。この点を鑑み、当クラブは車椅子用体重計を 2 台寄贈することとした。

体重測定をきめ細かく行うことによって、健康状態をより正確に把握することができ、入所者の健康維持・管理に貢献できる。

また、職員の負担を軽減し、仕事効率が上がり、入所者に対して、より充実した介護が期待される。



実施報告

2014 年 9 月 13 日(土) 特別養護老人ホーム御園寮の敬老会にて、車椅子用体重計 2 台を寄贈し、入所者の皆さんと交流を深めた。併せて 2014 年 10 月 1 日(水) の例会にて、御園寮の所長本永史郎様を例会に招き、「社会保障改革と地域包括ケア」について学んだ。尚、クラブ負担分は、10 月 18 日(土)・19 日(日) に開催された、ほんごう商工まつりにて地元の高校生と共にチャリティバザーを行い、購入資金の一部とした。

当日は、ロータリーデーの看板を掲げ、地域の皆様にロータリー活動の一部も紹介できた。

東広島の特養に奉呈する体重計	車いす用体重計
東広島市高屋町の特養	三原のRC寄贈
別養護老人ホーム御園寮	東広島市高屋町の特
リーカー(三原市)	から車いすに乗ったま
贈られた。	ま贈られる体重計 2 台が
女性居住区侵入	は「台数が増え毎月
海曹を停職 7 日	車いす用体重計
異地方總部	は「台数が増え毎月
海上自衛隊異地方總	車いす用体重計
部は 16 日 締結させ	は「台数が増え毎月
とゆきの女性住区に	車いす用体重計
正なる理由なく侵入し	は「台数が増え毎月
たとして、異地方を	車いす用体重計
港とする護衛艦とのね	は「台数が増え毎月
30 年の 2 等海曹異性を	車いす用体重計
障が船内侵入盗難で検	は「台数が増え毎月



(中国新聞 2014年9月17日掲載記事)

地域社会に根ざした社会	奉仕に取り組んでおり、
今年は高齢者に対する関	みんなチャリティバザー
心を高め、地域社会の理	の収益金や 22 人の会員
解を深めることを期待し	からの出資で、年に一度
て御園寮へ贈呈した。	寄贈活動を行っている。
敬老会は成田義雄市	近畿大学の学生によるマ
ラブ(澤井一徳会長)は	シックショーや高屋町出
9 月 13 日、東広島市高	身の桐山純さんの歌謡
屋町の特別養護老人ホ	葉。
ム「御園寮」で、	同クラブは田中ひかる
車椅子など計量ができる体	た。
重計を 2 台贈呈した。	が出席。最高齢 102
澤井会長は「体重を毎	歳の大津づさんを含む
日計ることによる健康につな	76 人の長寿を祝った。
がる」とあいさつ。御園	近畿大学の学生によるマ
寮の本部理事長は「今まで「ただだった」ので	シックショーや高屋町出
大変助かる」と感謝の言	身の桐山純さんの歌謡
葉。	葉。
同クラブは田中ひかる	ショーや会場を盛り上げ

(プレスネット 2014 年 9 月 20 日号掲載記事)